

阿賀町社協だより

よつば

第81号

令和4年
9月15日発行

阿賀町社協
マスコットキャラクター
誕生！

はじめまして 「アエール」です！

身近で親しみやすさをもっていただけるように、この度阿賀町社協のマスコットキャラクターが誕生しました。

町内の小学生に名前を募集し、選考の結果、上川小学校 石川冴羽さんの「アエール」に決定しました！

アエールは、今後広報誌やホームページなどいろいろな場面に登場します。住民の皆様に深く親しまれる社協をめざし、アエールとともに活動していくので、今後ともよろしくお願いします。

アエールが誕生するまでの流れをホームページに掲載しますのでご覧ください！



雨の日も風の日も
みんなにエールを送る
元気な子です！

名前に込めた思い

この子に会うことでみんなが勇気づけられ、元気に阿賀町で暮らせるように願いを込めて！

会う+応援で「アエール」にしました。

「アエール」が全国の人々知ってもらえるようになって、みんなに笑顔を届ける存在になるとうれしいです。



最優秀ネーミング賞

いしかわ りょう

石川冴羽さん（上川小学校5年生）

広報誌「よつば」に関するアンケートにご協力ください

住民の皆さまから広報誌「よつば」に関するご意見・ご要望をお聞きし、「見やすく、親しまれる」紙面づくりに反映していきたいと思います。

こちらのQRコード→
読み込むとアンケートの回答フォーム
につながります



編集・発行

社会福祉法人 阿賀町社会福祉協議会

〒959-4402 東蒲原郡阿賀町津川664番地

TEL 0254-92-3088 FAX 0254-92-5177



左記のQRコードから
ホームページが
ご覧いただけます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が実施されます。

赤い羽根共同募金は、県内全域の福祉事業、阿賀町の地域福祉事業を推進するための活動に使われます。

今年も赤い羽根共同募金活動に、地域の皆さんのご協力をお願いします。



募集期間 10月1日～12月31日

●やまぶきの里に募金箱を設置しています●

ボランティアサロンで不要になった傘や着物を再利用したチュニックやエコバックなど作成した作品をチャリティグッズとして活用しています。やまぶきの里で展示していますので、募金のご協力をお願いします。



24時間テレビ チャリティー募金

募金総額 63,715円

8月29日～9月1日までの期間、阿賀町社会福祉協議会に募金箱を設置しました。皆様からの心温まるご協力ありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、全額「24時間チャリティー委員会」へ送金し、福祉・環境保護・災害の支援などに役立てられます。

災害義援金にご協力ください

令和4年8月新潟県大雨災害義援金

このたびの大雨で、村上市・胎内市・関川村に災害救助法が適用され、被災された方々を支援するために義援金の募集を行います。寄せられた義援金は新潟県災害対策本部に送金し、新潟県が設置する配分委員会を通じて被災者に配分されます。

◆募金箱の設置場所

- ①町社会福祉協議会本所（やまぶきの里）
- ②町社会福祉協議会三川支所
(三川保健センター内)

◆募集期間 令和5年3月31日(金)まで

【問合せ先】阿賀町共同募金委員会
(阿賀町社会福祉協議会) ☎92-3088

令和4年度阿賀町社会福祉大会 伊勢みづほ 講演会

ボランティアは心の栄養～つながることで希望が見える～



10月8日(土)

10:00～12:10(受付9:00)
阿賀町公民館講堂

【プログラム】

- ・社会福祉功労表彰
- ・記念講演

【定 員】100名(先着順)

【参加費】無料

【申込み】下記まで電話で申し込み下さい

※感染状況により、大会が中止になる場合がありますので
ご了承ください

【プロフィール】フリーアナウンサー。宮城県仙台市出身。元BSN新潟放送アナウンサー。
BSNテレビ「水曜見ナイト」メインキャスター・BSNラジオ「近藤丈靖の独占ごきげんアワー」アシスタント。
著書「がんのち晴れ～キャンサーギフトという生き方～」(幻冬舎)

【申込先】阿賀町社会福祉協議会本所 ☎0254-92-3088(受付時間 9:00～17:00)
この大会は、赤い羽根共同募金の助成を受けて開催します

阿賀町身体障害者福祉協会 新規会員募集!

阿賀町身体障害者福祉協会では、新しい仲間を募集しています。ミュージックふれあい交流会や秋のお楽しみ交流会・研修会など、1年を通して楽しいイベントを計画しています。

入会できる方：身体障害者手帳をお持ちの方
(会の趣旨に賛同していただける企業や
一般の方の入会も歓迎しています！)

年 会 費：1,000円

仲間にないませんか？一緒に交流しましょう！



【申し込み・問い合わせ】事務局：阿賀町社会福祉協議会 ☎92-3088

社会福祉協議会では、町から「生活支援コーディネーター事業」を受託し、住み慣れた地域で安心して暮らさせることをめざして、身近な地域で支え合い活動を推進しています。今回、生活支援コーディネーターの活動の一部をご紹介します！

3・4区 ミニ地域座談会『しゃべり場』開催しました！

3・4区の地域の方に、阿賀黎明高校2年の生徒も加わり、町職員の江川管理栄養士さんの講話「食でいきいき健康づくり」からスタート。その後「食と見守り」をテーマに自分の地域で出来ていることや、ちょっと未来に地域であつたらいいなをグループで話し合いました。「地域の空き家を活用できないか」「（料理を覚えたい学生と教えることができる地域の人で）学校で出前型料理教室をやってみたい」などの意見が聞かれました。今後は高校の授業と連動して取組んでいきます。



おやG's キッチン(おやじーずキッチン) 始動!!

昨年度開催した「男の料理教室」が、「次は魚のさばき方を覚えたい！」と再び集まり、ついにシニア男性の集いの場ができました！講師に津川駅前「魚泉」の泉 大介さんをお招きし、アジの刺身と南蛮漬けにチャレンジしました。

調理のあとに参加者の皆さんと「今度作ってみたい料理」「次はいつ頃集まるか」などを話し合い、今後の予定と集いのネーミングを決めました。自分たちの楽しみが誰かのためにつながる活動になることをめざして、まずは一步を踏み出しました。



ともに支えあう地域をめざして ささエール！ボランティア養成講座開催しました

1日目 7月30日 テーマ「聴き上手になろう！」

新潟県ゲートキーパー協会 時田幸子さん、坂上照美さんを講師にお迎えし「味方になりきるコミュニケーション講座」を開催しました。

みなさん、真剣な表情で講師の話を聴き、傾聴のステップを学び、傾聴の体験実習をしました。緊張気味だった参加者のみなさんも、だんだんと和やかな雰囲気となりました。

2日目 8月2日 テーマ「高齢者の心と体の変化を知ろう！」

阿賀町認知症地域支援推進員の讚岐久美子さんを講師に「認知症センター養成講座」を開催しました。高校生も参加し、幅広い世代で認知症の理解を深めました。

そして、高齢者の体の変化を知るために、津川デイサービスセンター介護福祉士による高齢者疑似体験と寄り添う介護の講習会を行いました。



各講座の合間には、
リフレッシュ体操♪
チームのような一体感♪
この体操と一緒に取り組む仲間がほしいという声も。なんだか次につながりそうな予感です！



参加者の声

「丁寧に話を聞くことで相手の心が軽くなり、気持ちの整理ができると感じた」「家族がよく物忘れをするので、いつも怒ってしまうけど、疑似体験をして相手の気持ちになって考えることができました。」「地域でリズム体操など一緒にやってくれる人がいたら、集ってやってみたい」

今後は、いよいよ「食と見守り編」「ふれあいきいきサロン編」「買い物ボランティア編」と地域での実践へ向かいます！

ボランティア キラ☆ビト

キッズサロンセンター

好きなこと、興味のあることを活かして
キッズセンターの仲間入りしませんか♪

Q キッズセンターはどんな活動をしていますか？

A 月に1回開催されるわんぱく★キッズサロン（5歳程度までの子さんと保護者を対象にした親子の集い場）のサポートボランティアです。好きなことや興味のあることを活かして、中学生以上ならどなたでも参加することができます！

例えば…

- ・小さい子供と一緒に遊ぶ
- ・裁縫や折り紙、工作、手作りおもちゃの製作
- ・壊れたおもちゃの修理
- ・遊具の消毒などの環境整備
- ・農作物収穫体験の場の提供
- ・イベントの企画や事前準備、当日のお手伝い など



参加してみたい方は社会福祉協議会に
お気軽にお問い合わせください ☎92-3088

つながる はなはな プロジェクト

～完成編～

学童クラブのみんなで、パンジー・ビオラの花をひとつひとつ丁寧に押し花にし、たくさんのしおりやメッセージカードを作成するところが出来ました。きれいな押し花で、地域で暮らす配食サービスの利用者やサロン参加者にプレゼントしました。

絵本でふれあい ブックスタート事業

阿賀町社会福祉協議会では、10ヶ月の赤ちゃんに絵本を1冊プレゼントする「ブックスタート事業」を行っています。

絵本をとおして赤ちゃんの成長に関わる人々が心を通い合わせ、赤ちゃんの健やかな成長を地域で応援していくことが私たちの願いです。



佐藤 美三也くん
ふみや



清野 茉愛ちゃん
まのあ



澤口 敬子ちゃん
けいこ



眞田 苍央くん
あお



竹内 奏ちゃん
かなで



渡辺 律くん
りつ



田実 叶衣くん
かい

6・7月に
絵本をプレゼントした
お子さんを
紹介します！

この事業は赤い羽根共同募金を活用して実施しています



この広報紙は、赤い羽根共同募金助成金で発行しています。